第4回アーバンデザイン研究会　公開討論会

リノベーション松山

西村正×浅子佳英×片岡由香

日時：2015年2月12日（金）　1530-1800　場所：松山アーバンデザインセンター（松山市湊町3丁目7番地12）

主催：松山アーバンデザインセンター，愛媛大学防災情報研究センター，東京大学

概要：1周年を迎えた松山アーバンデザインセンターでは，これからの松山の都市ビジョンを考えていく上で，まちなかの既存建築施設のリノベーションによる不動産価値の向上や再開発手法に目をむけ，広島で長年再開発事業に関わってきた西村正氏と，新進気鋭のインテリアデザイナー浅子佳英氏を招き，松山の新たな都市リノベーションの在り方を議論する．

プログラム

1530-1620　西村正（東京大学）「広島再開発の歴史に学ぶ：成功するまちづくり」

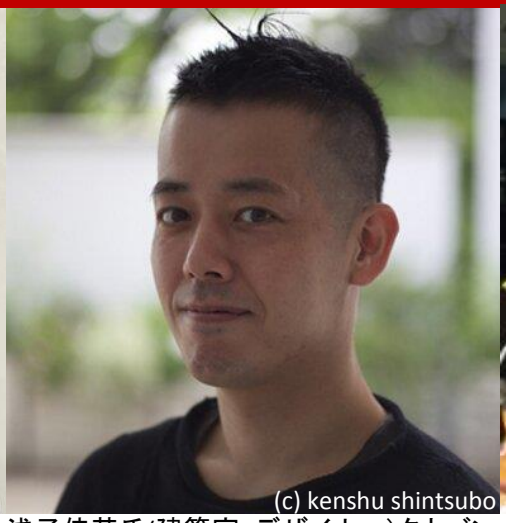
1630-1720　浅子佳英（建築家）「まちを育てるリノベーション」

1730-1800　討議　私たちが考える松山都市ビジョン

浅子佳英×西村正×片岡由香（アーバンデザインセンター）

参加費：無料（定員：30名）　申込先：大野利恵 kensien@stu.ehime-u.ac.jp（所属/氏名/人数を明記）

西村正氏（東京大学）前広島東区長，在任中広島ドーム建設検討，広島駅再開発事業など，都市計画部署を歴任．なでしこ2部リーグ「アンジュヴィオレ広島」などの地域活動にも参画



浅子佳英氏(建築家・デザイナー)タカバンスタジオ所属，主な作品に≪GRAY≫≪東京2020オリンピック選手村代替案≫など，論考に「コムデギャルソンのインテリアデザイン（思想地図β, Vol.1)」等がある．

片岡由香氏(愛媛大学）近江八幡など地域のまちづくりに関わる．専門は景観工学，社会基盤計画．2014年より現職で，アーバンデザインスクールなど松山のまちづくりを手がける．